第2章 Windows98/95編

■この章でおこなうこと

Windows98/95 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ー有線 LAN 間で通信するための設定をおこないます。

2.1 AirStation を使えるようにします

Step 1 設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする .... 15 ページへ

Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定） .... 33 ページへ

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする .... 36 ページへ

Step 4 AirStation の設定をする .... 39 ページへ

2.2 無線 LAN を使えるようにします

Step 5 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードのドライバをインストールする .... 45 ページへ

Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定） .... 46 ページへ

Step 7 無線 LAN を使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする .... 49 ページへ

Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する 52 ページへ

2.3 ネットワークを使えるようにします

Step 9 ネットワーク通信をします .... 54 ページへ

Windows98/95 作業の流れ

無線 LAN パソコンと有線 LAN パソコン間で通信する手順は、以下の通りです。

	AirStation を使えるようにします	15 ページ〜
Step 1	設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	ネットワーク接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	AirStation の設定をおこなうため、設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールします。	
Step 4	設定用パソコンで簡単導入ウィザードを使って、AirStation の設定をします。	

	無線 LAN を使えるようにします	45 ページ〜
Step 5	無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 6	無線 LAN を使うすべてのパソコンからネットワークに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 7	無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。	
Step 8	設定用パソコンの設定情報ファイルを利用して、無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation への接続設定をします。	

	ネットワークを使えるようにします	54 ページ〜
Step 9	ネットワーク通信をします。	

メモ　このマニュアルは、新規にネットワーク環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」(P36) へ進んでください。

2.1 AirStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。
最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

⚠注意 このマニュアルは、WLI-PCM-L11G（無線 LAN カード）をパソコンに取り付けた場合を想定して説明しています。
WLI-PCM-L11G 以外の無線 LAN カード／アダプタをパソコンに取り付けている方は、無線 LAN カード／アダプタのマニュアルを参照してドライバをインストールしてください。
ドライバのインストールには「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用します。但し、複数の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」をお持ちの場合、最新バージョンのものをお使いください。

2

Windows98/95編

有線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

LAN ボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2　設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする (TCP/IP の設定)」(P33) へ進んでください。

無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

最新バージョンの「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、「Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項」(P16) ～「Step 1-4 インストール後の確認」(P31) を参照してください。
ドライバのインストールが完了したら、「Step 2　設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする (TCP/IP の設定)」(P33) へ進んでください。

メモ **バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ**
無線 LAN カード（WLI-PCM-L11G 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール方法については、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 1 -1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項

《設定用パソコン》のドライブ構成を次の手順で確認してください。
Windows98 を例に説明します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2

1 ［表示］メニューから［詳細］を選択します。

2 表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

メモ NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ

「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。
「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモード以外のモードで使用していると、無線 LAN カードのドライバが正常にインストールできないことがあります。「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンでは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。

※ CyberTrio-NX とは…パソコンを使う人ごとに、Windows98/95 の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能です。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

メモ **PC カードスロットが 1 つしかないノートパソコンをお使いの方へ**

PC カードスロットが 1 つしかなく、CD-ROM ドライブと無線 LAN カードを同時に使用できないノートパソコンをお使いの場合は、ドライバをインストールする前に次の作業をおこなってください。

1 パソコンに CD-ROM ドライブを取り付けます。
2 CD-ROM ドライブに「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を挿入します。
3 ハードディスクに新規ディレクトリ (名前は何でもよい) を作り、「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」の中にある全てのファイルをコピーします。

インストール中に「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を要求されたときは、上記の手順 3 でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

PC カード ドライバの確認

《設定用パソコン》に PC カードドライバが正しくインストールされていることを確認します。

1 デスクトップ画面の [マイコンピュータ] アイコンに、マウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 表示されたメニューから、[プロパティ（R）] を選択します。

3

1 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。

2 [PCMCIA ソケット] の「+」をクリックします。

3 [PCMCIA ソケット] の中に表示されるアイコンに ″ × ″ または ″ ! ″ が付いていないことを確認します。

″ × ″ または ″ ! ″ が付いていなければ、PC カードドライバが正しくインストールされています。次のステップへ進んでください。

メモ
- 画面に表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。
- ″×″または″!″が付いているときは、パソコンのメーカにお問い合わせください。

Step 1 -2 無線LANカードの取り付け

⚠注意 パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定をOFFにしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線LANカードが使用できません。
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

⚠注意 **取り付け時の注意**

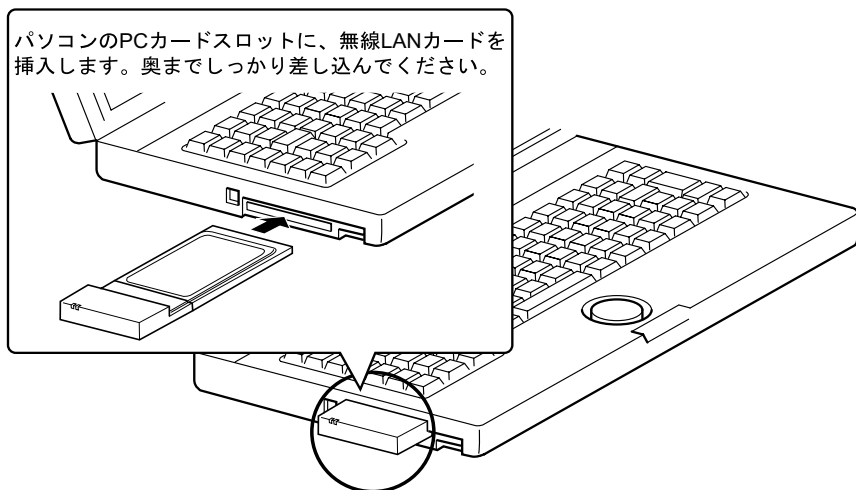
・ パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
・ 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
・ 無線LANカードのコネクタ部分には手を触れないでください。
・ 無線LANカードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

⚠注意 **取り外し時の注意**

無線LANカードは、パソコンの電源をONにした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線LANカードを取り外すときは、Windows98/95上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し」（P32）を参照してください。

ノートパソコンへの取り付け

無線LANカードをノートパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ　Windows98/95は「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源がONの状態のままで、無線LANカードを取り付けることができます。

注意　**PCカードスロットを2つ装備しているパソコンをお使いの方へ**

無線LANカードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。

そのため、PCカードスロットを2つ装備しているパソコンで、下側のPCカードスロットに無線LANカードを装着すると、上側のPCカードスロットに他のPCカードが装着できなくなることがあります。

そのときは、無線LANカードを上側のPCカードスロットに装着してください。

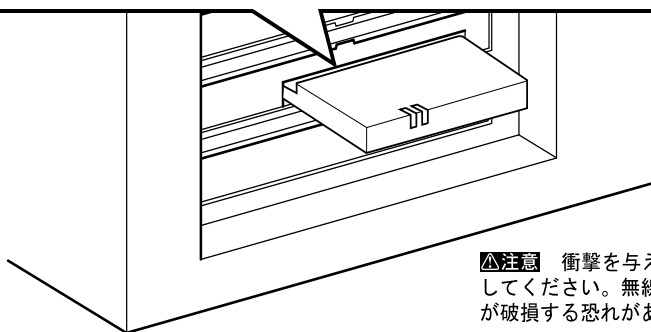
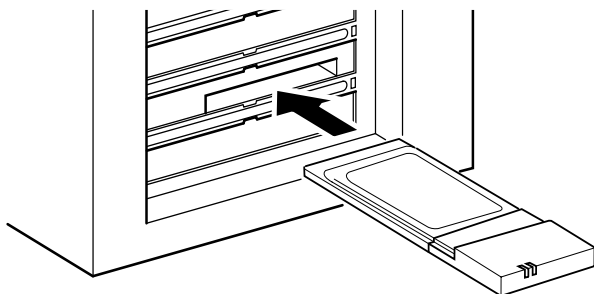
デスクトップパソコンへの取り付け

無線LANカードをPCカードスロットのないデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

・ISAバスアダプタ（WLI-ISA-OP）　　・PCIバスアダプタ（WLI-PCI-OP）

参照　取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。

⇒ 次ページへ続く

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

Step 1 -3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意　ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認をおこなってください。
また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

無線 LAN カードのドライバのインストール手順は、Windows98 の場合と Windows95 の場合により、異なります。さらに Windows95 の場合はバージョンによっても異なります。
下記のうち、あてはまるページを参照して、インストールをおこなってください。

Windows98 をお使いの方：
「《Windows98 の場合》」(P21) を参照してください。

Windows95 をお使いの方：
「《Windows95 の場合》」(P24) を参照してください。

メモ　パソコンの電源が OFF になっているときは、電源を ON にしてください。

《Windows98 の場合》

1 パソコンに無線 LAN カードが正しく取りつけられると、次の画面が表示されます。

1 クリック ［次へ］をクリックします。

⚠注意 画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P165）を参照してください。

2

1 選択 ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

3 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降のものを使用してください。

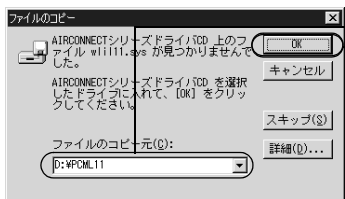
⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

4

1 選択 「検索場所の指定」を選択します。

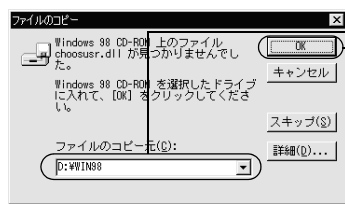
2 入力 （CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」と入力します。

3 クリック ［次へ］をクリックします。

5

1 クリック ［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

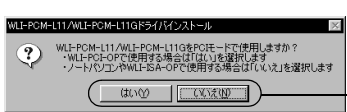
⚠注意 「'AIRCONNECT シリーズドライバ CD' ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってください。

1

［OK］をクリックします。

2 「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されます。

「ファイルのコピー元」に表示されている「C:¥WINDOWS¥CATROOT」を（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」に変更します。

［OK］をクリックします。

⚠注意 「'Windows98 CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってから、手順 **6** に進んでください。

1 Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

［OK］をクリックします。

2

「ファイルのコピー元」に（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WIN98」と入力します。

［OK］をクリックします。

PC-9821 シリーズをお使いのかたは、（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WIN98N」と入力します。

6 無線 LAN カードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。

パソコンのPCカードスロットまたはWLI-ISA-OP に取り付けた場合：
　［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取り付けた場合：
　［はい］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7

［完了］をクリックします。

8 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。
パソコンが再起動されます。

9

「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

［OK］をクリックします。

パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。必ず［OK］をクリックしてください。

メモ　再起動後、「この DHCP クライアントは DHCP サーバから IP ネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて「Step 1-4 インストール後の確認」(P31) へ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

《Windows95 の場合》

Windows95 のバージョンにより表示される画面が異なります。Windows95 が起動したときに表示される画面に従ってください。

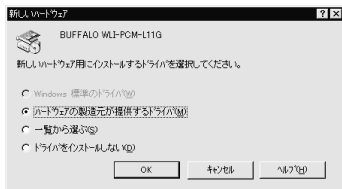
⚠注意　画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P165）を参照してください。

『デバイスドライバウィザード』画面

この画面が表示されたとき、Windows95 のバージョンは次のいずれかです。

4.00.950 B　4.00.950 C

「『デバイスドライバウィザード』画面が表示された場合」（P24）へ進みます。

『新しいハードウェア』画面

この画面が表示されたとき、Windows95 のバージョンは次のいずれかです。

4.00.950　4.00.950a

「『新しいハードウェア』画面が表示された場合」（P28）へ進みます。

『デバイスドライバウィザード』画面が表示された場合

（Windows95 のバージョンが 4.00.950 B／4.00.950 C）

1　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意　AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降のものを使用してください。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、[キャンセル] をクリックした後、[中止] をクリックしてください。画面が閉じます。

2　[次へ] をクリックします。

⚠注意　画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P165）を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

3 「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示されます。

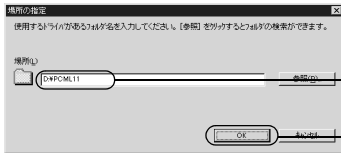
[場所の指定] をクリックします。

4

(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)「場所」欄に「D:¥PCML11」と入力します。

[OK] をクリックします。

5

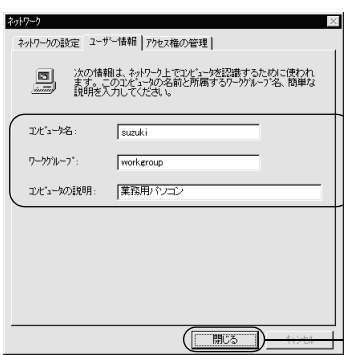
[完了] をクリックします。

⚠注意 「デバイスドライバウィザード」画面で [完了] をクリックすると、次の「ネットワーク」画面が表示される場合があります。
そのときは、次の手順をおこなってから、手順 **6** に進んでください。

1

[OK] をクリックします。

2

1 入力 [コンピュータ名]、[ワークグループ]、および [コンピュータの説明] を入力します。

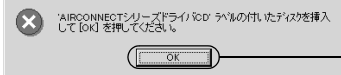
2 クリック [閉じる]をクリックしま

[コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

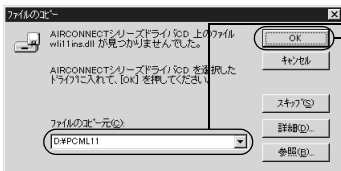
⇒ 次ページへ続く

⚠注意 一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

⚠注意 「‘AIRCONNECT シリーズドライバ CD’ ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってください。

1

［OK］をクリックします。

2 「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されます。

「ファイルのコピー元」に表示されている「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」に変更します。

［OK］をクリックします。

⚠注意 「‘Windows95 CD-ROM’ ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってから、手順 6 に進んでください。

1 Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

2

［OK］をクリックします。

「ファイルのコピー元」に表示されている「A:¥」を（Windows95 が C ドライブにインストールされている場合）「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」に変更します。

［OK］をクリックします。

PC-9821 シリーズをお使いのかたは、「A:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力し、［OK］をクリックします。

6 無線 LAN カードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。

パソコンのPCカードスロットまたはWLI-ISA-OPに取り付けた場合：
　［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OPに取り付けた場合：
　［はい］をクリックします。

7 ファイルのコピーが開始されます。

ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか？」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

8 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

9 パソコンが再起動されます。

10

「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

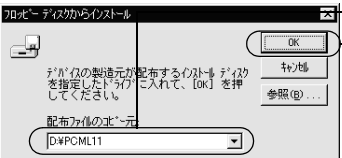
［OK］をクリックします。

パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。必ず［OK］をクリックしてください。

メモ 再起動後、「この DHCP クライアントは DHCP サーバから IP ネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて「**Step 1**-4 インストール後の確認」(P31) へ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

『新しいハードウェア』画面が表示された場合

（Windows95 のバージョンが 4.00.950 ／ 4.00.950a）

1

1 選択　［ハードウェアの製造元が提供するドライバ］を選択します。

2 クリック　［OK］をクリックします。

⚠注意　画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P165）を参照してください。

2　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を、CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意　AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降のものを使用してください。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

3

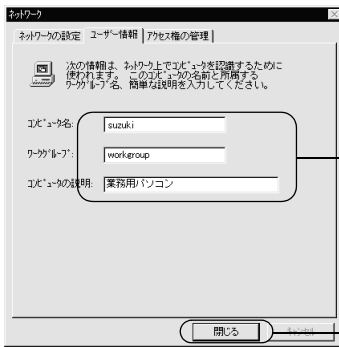
1 入力　（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」と入力します。

2 クリック　［OK］をクリックします。

⚠注意　「フロッピーディスクからインストール」画面で［OK］をクリックすると、次の「ネットワーク」画面が表示される場合があります。
そのときは、次の手順をおこなってから、手順 **4** に進んでください。

1

1 クリック　［OK］をクリックします。

2

[コンピュータ名]、[ワークグループ]、および［コンピュータの説明］を入力します。

[閉じる] をクリックします。

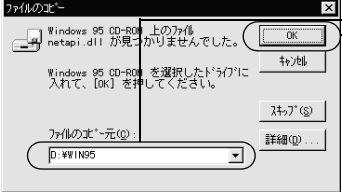
[コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

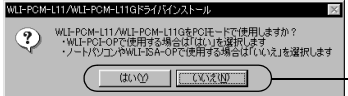
⚠注意 一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

4 Windows95 の CD-ROM またはフロッピーディスクを挿入するよう、メッセージが表示されます。

CD-ROM の場合

Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。

フロッピーディスクの場合

指定されたフロッピーディスクをフロッピードライブに挿入し、[OK] をクリックします。

フロッピーディスクの場合は各画面の指示に従って、フロッピーディスクを挿入してください。

⇒ 次ページへ続く

5

[ファイルのコピー元]に表示されている「A:¥」を(CD-ROM ドライブがDドライブの場合)「D:¥WIN95」に変更します。

[OK] をクリックします。

プリインストールモデルで、CD-ROM ドライブが搭載されていないパソコンをお使いのかたは、(Windows95 がCドライブにインストールされている場合)「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力してください。

6 無線LANカードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。

パソコンのPCカードスロットまたはWLI-ISA-OPに取り付けた場合:
　[いいえ] をクリックします。
WLI-PCI-OPに取り付けた場合:
　[はい] をクリックします。

7 ファイルのコピーが開始されます。

ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか ?」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

8 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。

9 パソコンが再起動されます。

10

「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

[OK] をクリックします。

パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
[キャンセル] をクリックするとネットワークに接続できません。必ず [OK] をクリックしてください。

メモ　再起動後、「このDHCPクライアントはDHCPサーバからIPネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて「Step 1-4 インストール後の確認」(P31) へ進み、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

Step 1 -4 インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の［システム］アイコンをダブルクリックします。

3

［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

「BUFFALO WLI-PCM-L11G Wireless LAN Adapter」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

・表示されていないときは、「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックすると表示されます。

・「その他のデバイス」に、「PCMCIAカードサービス」が入る場合がありますが、正常です。

4

1 確認 ［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。

無線LANカードは正常に動作しています。

・Windows95（4.00.950B/C）の場合は、「ドライバ」タブをクリックすると、「このデバイスにはドライバファイルが必要でないか、または読み込まれていません。」と表示されますが、正常です。

・Windows95（4.00.950/a）の場合は、「ドライバ」タブは表示されません。

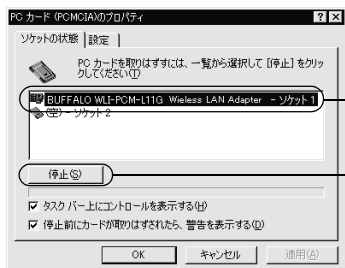
⇒ 次ページへ続く

⚠注意 「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」(P165) を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。

5 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

6 ［コントロールパネル］内の［PCカード(PCMCIA)］アイコンをダブルクリックします。

7

［ソケットの状態］欄に「BUFFALO WLI-PCM-L11G Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。

無線 LAN カードは正常に動作しています。

⚠注意 表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」(P165) を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。

メモ ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し

Windows98/95 の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

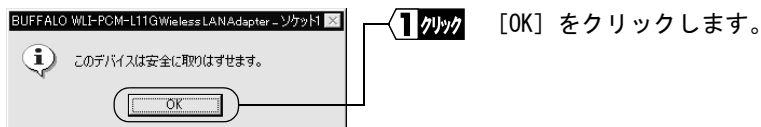
2 ［コントロールパネル］内の［PC カード (PCMCIA)］アイコンをダブルクリックします。

3

「BUFFALO WLI-PCM-L11G Wireless LAN Adapter」を選択します。

Windows98 の場合は［停止］(Winodows95 の場合は［終了］) をクリックします。

4　しばらくすると、「このデバイスは安全に取り外せます。」のメッセージが表示されます。

［OK］をクリックします。

5　無線 LAN カードを取り外します。

Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする (TCP/IP の設定)

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ　IP アドレスは、AirStation の設定が完了した後、AirStation から自動的に割り当てられる設定に変更します。
詳細は「Step 6 「無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）」（P46）を参照してください。

1　パソコンを起動します。

2　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3　［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4　［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

1 枚の LAN ボードのみインストールされている場合

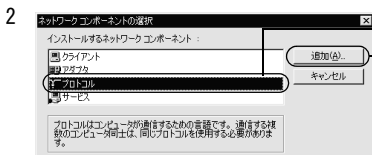
TCP/IPが表示されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

ダイヤルアップアダプタや他のLANボードがインストールされている場合

TCP/IPが表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP->“無線LANカードドライバ名”」

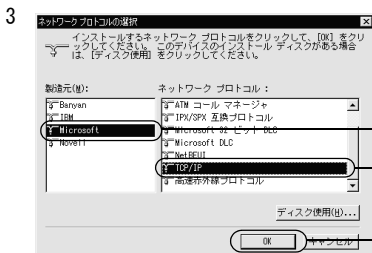
⚠注意 「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IPプロトコルを追加してください。

1

1 クリック [追加]をクリックします。

2

1 選択 [プロトコル]を選択します。

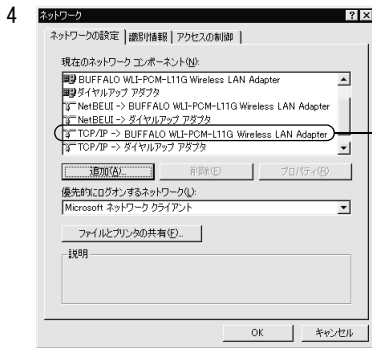
2 クリック [追加]をクリックしま

3

1 選択 [製造元]は「Microsoft」を選択します。

2 選択 [ネットワークプロトコル]は「TCP/IP」を選択します。

3 クリック [OK]をクリックします。

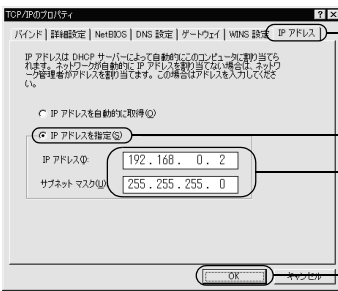
⇒ 次ページへ続く

4

1 確認 TCP/IPプロトコルが追加されていることを確認します。

5

1 選択 「TCP/IP」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

6

1 クリック 「IP アドレス」タブをクリックします。

2 選択 「IPアドレスを指定」を選択します。

3 入力 以下の値を入力します。

IP アドレス：192.168.0.2 サブネットマスク：255.255.255.0

4 クリック ［OK］をクリックします。

すでにTCP/IPプロトコルでLANを構築しているときは、ネットワーク管理者に確認して IP アドレスの設定をおこなってください。IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P163）を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

メモ　現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、[OK] をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
   ・「0.0.0.0」と表示されている。
   ・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

7 Windows98/95 が再起動されます。

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする

AirStation を管理するためのエアステーションマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

メモ　この手順は、《設定用パソコン》（AirStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。全てのパソコンにインストールする必要はありません。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意　AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4

「エアステーションマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

5

［次へ］をクリックします。

6

エアステーションマネージャのインストール先を確認します。

インストール先を変更したいときは、［参照］ボタンをクリックして、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

［次へ］をクリックします。

7

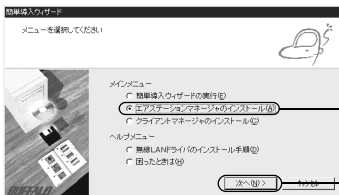
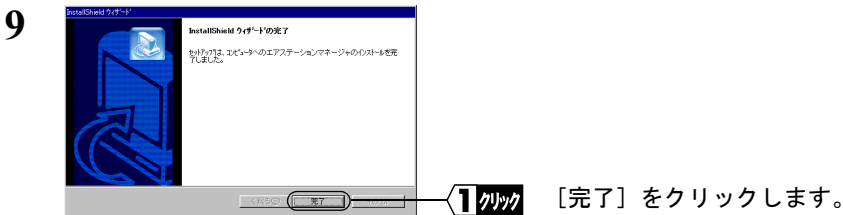
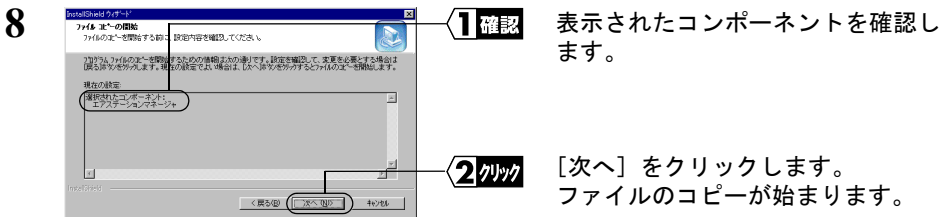
インストールするコンポーネントで「エアステーションマネージャ」がチェックされていることを確認します。

［次へ］をクリックします。

8

表示されたコンポーネントを確認します。

［次へ］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

9

［完了］をクリックします。

これで、エアステーションマネージャのインストールは完了です。

■　エアステーションマネージャのアンインストール手順

1　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を開きます。

2　「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3　「エアステーションマネージャ」を選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。（Windows2000 の場合は、「変更／削除」）

4　「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5　「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されるので、［OK］をクリックします。

6　「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

Step 4 AirStation の設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、ネットワークに接続するための設定をおこないます。

・ネットワークに接続するための設定画面を表示するには、WEB ブラウザが必要です。あらかじめインストールしておいてください。Windows98 をお使いの場合は、WEB ブラウザが標準でインストールされています。

・Airstation の設定を無線 LAN パソコンからおこなう場合は、必ず弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（💿）をダブルクリックします。

4

「簡単導入ウィザードの実行」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

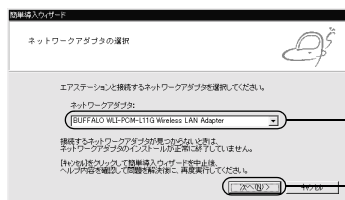
（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）［実行］をクリックします。

6

「次へ」をクリックします。

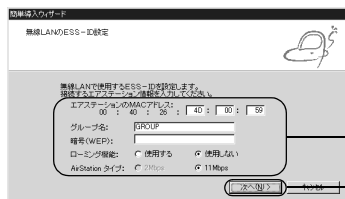
⇒ 次ページへ続く

「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合は、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされていることを確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。
(手順 6 の画面は Internet Explorer がインストールされている場合の例です)

7

1 選択　「ネットワークアダプタ」欄で、使用している LAN ボード／カード名を選択します。

2 クリック　[次へ] をクリックします。

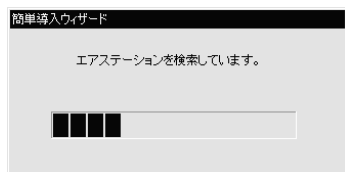
有線 LAN パソコンをお使いの方は、手順 9 へ進んでください。
エラーメッセージが表示されたときは「第 5 章　困ったときは」を参照してください。

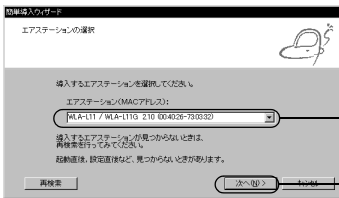
8

1 入力　無線LANパソコンをお使いの場合は、以下の設定をおこないます。

エアステーションの MAC アドレス：
AirStation の有線側の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
「GROUP」を入力します(出荷時設定)。
暗号（WEP)：
空欄のままにします（出荷時設定)。
ローミング機能：
「使用しない」を選択します。

2 クリック　[次へ] をクリックします。

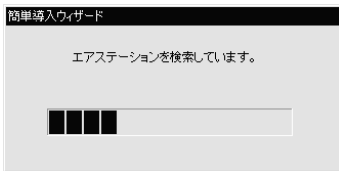
MAC アドレス はAirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。
MAC アドレスの上 6 桁は“004026”で固定ですので、ここでは下 6 桁の値を入力します。
AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

9

AirStation の検索が開始されます。

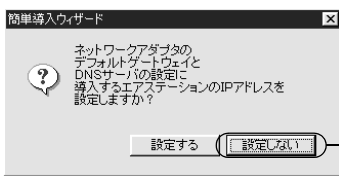
10

検索された AirStation を選択します。

［次へ］をクリックします。

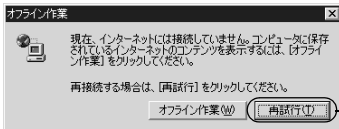
「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、「困ったときは」(P141)を参照してください。

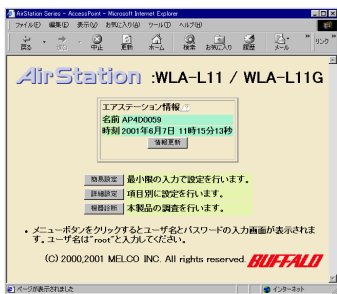
11

AirStation の IP アドレスを設定後、AirStation を検索します。

AirStation の IP アドレスは、《設定用パソコン》と同じネットワークアドレスの IP アドレスに自動的に設定されます。

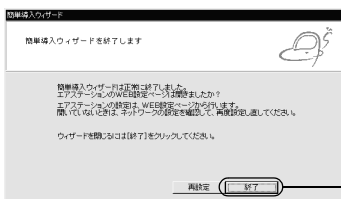
12

この画面が表示されたら、［設定しない］をクリックします。

以下のように表示されたときは、［接続］をクリックしてください。

以下のように表示されたときは、［再試行］をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

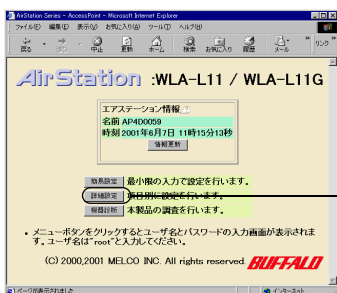
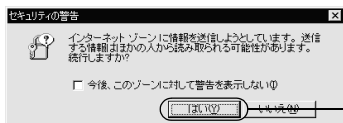
13

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P146）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

14

設定画面が表示されたら､｢簡単導入ウィザード｣画面の［終了］をクリックします。
画面が閉じます。

以上で AirStation との通信が可能になりましたが、この状態ではセキュリティ機能が働いていないため外部から不正に侵入される危険があります。そのため以下の手順で通信の暗号化（WEP）の設定をおこなってください。

⚠注意
- WEP（暗号化）機能を使って AirStation と通信できる無線 LAN 製品は、Wi-Fi 認定済みのものに限ります。
- WEP を設定した場合は、弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）や Macintosh※と通信することができません。
  ※AirMac の WEP 機能とは互換性がありません。

15

［詳細設定］をクリックします。

16 この画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

1 クリック

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。
[OK] をクリックして続行します。

17

1 入力

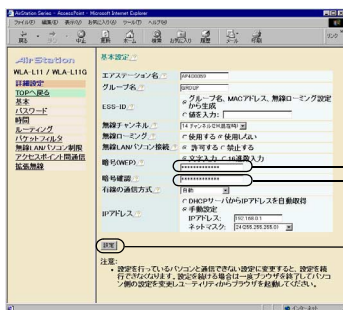
2 クリック

ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
以下のとおり入力します。
ユーザー名 :「root」を入力します。
パスワード : 空欄 のままにします。

[OK] をクリックします。

18

1 入力

2 入力

3 クリック

[暗号 (WEP)] 欄に暗号キーを入力します。

[暗号確認] 欄にも再度同じ文字列を入力します。

[設定] ボタンをクリックします。

暗号キーは「文字入力」(5 文字または 13 文字) と「16 進数入力」(10 桁または 26 桁) を選択することができます。文字入力を選択した場合、暗号キーは半角英数字またはアンダーバー"_" を含む 5 文字または 13 文字の文字列で入力してください。

メモ　暗号キーは 13 文字 (文字入力の場合) を入力した方がより高いセキュリティを確保することができます。(128 ビット WEP)

19 「設定を完了しました」と表示されます。ブラウザを閉じます。

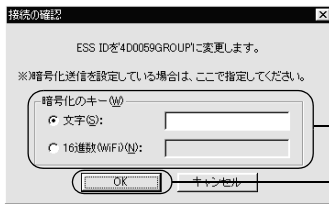
注意　無線 LAN パソコンから WEP (暗号化) 機能を設定すると、AirStation に接続できなくなります。次の手順で AirStation に接続してください。

20 [スタート] ― [プログラム] ― [エアステーションユーティリティ] ― [エアステーションマネージャ] を選択します。

⇒ 次ページへ続く

21 ［ファイル］－［接続］を選択します。

22

1 入力　「MAC アドレス」「グループ名」を以下のように入力します。

「MAC アドレス」欄：
AirStation の有線側の MAC アドレスの下６桁を入力します。
「グループ名」欄：
"GROUP"（大文字）

2 クリック　［OK］をクリックします

AirStation の MAC アドレスについては、別紙「ご使用の前に必ずお読みください」の「５　各部の名称とはたらき」を参照してください。

23

1 入力　手順 18 で設定した暗号（WEP）を入力します。

2 クリック　［OK］をクリックします

以上で、設定は完了です。
すべての無線 LAN パソコンから、AirStation に接続できることを確認してください。

2.2 無線LANを使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたすべての無線LANパソコンに、以下の設定をおこなってください。
なお、AirStationに接続して無線LANとして使うための設定情報を、≪設定用パソコン≫で作成することができます。この情報を他のパソコンにコピーすると、簡単に無線LANパソコンはAirStationと接続できます。この手順については「Step 8 無線LANを使うパソコンからAirStationへ接続する」(P52)で説明しています。

メモ NEC製PC98-NXシリーズをお使いの方へ…はじめに、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。
「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、アドバンストモード以外のモードで使用していると、無線LANカードのドライバが正常にインストールできないことがあります。
「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。
※ CyberTrio-NXとは…パソコンを使う人ごとに、Windows98/95の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定する機能です。詳しくは、パソコン本体に付属のマニュアルを参照してください。

2
Windows98/95編

Step 5 無線LANを使うパソコンに無線LANカードのドライバをインストールする

AirStationに添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して、《設定用パソコン》以外のパソコンにも無線LANカードのドライバをインストールします。
「2.1 AirStationを使えるようにします」の「Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする」(P15)を参照して、無線LANカードをインストールしてください。
すでに無線LANカードのドライバがインストール済みの場合は、「Step 6 無線LANを使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする(TCP/IPの設定)」(P46)へ進んでください。

メモ **バスアダプタ(WLI-ISA-OPまたはWLI-PCI-OP)をお使いの方へ**
無線LANカード(WLI-PCM-L11G等)を取り付ける前に、WLI-ISA-OPまたはWLI-PCI-OP(以後バスアダプタと表記)の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 6 無線LANを使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）

《設定用パソコン》を含めた全てのパソコンに対し、ネットワークに接続するための設定をします。

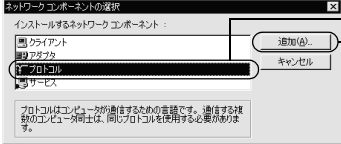
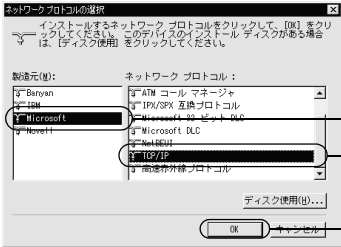
1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、無線 LAN カードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

1 枚の無線 LAN カードのみインストールされている場合

ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP->“無線 LAN カードドライバ名”」

⚠注意　無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、「Step 1-3 無線 LAN カードのドライバをインストールする」(P20) を参照して、ドライバをインストールしてください。
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

1 クリック　[追加] をクリックします。

2

1 選択　[プロトコル]を選択します。

2 クリック　[追加] をクリックしま

3

1 選択　[製造元] は「Microsoft」を選択します。

2 選択　[ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。

3 クリック　[OK] をクリックします。

4

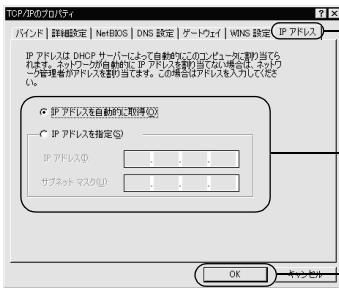
1 確認　TCP/IPプロトコルが追加されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

5

1 選択 「TCP/IP」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

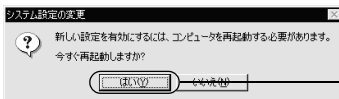
6

1 選択 「IP アドレス」タブをクリックします。

2 入力 IP アドレスを入力します。

3 クリック ［OK］をクリックします。

・ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

・IP アドレスの設定については、「第 5 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P163）を参照してください。

7

1 クリック ［はい］をクリックします。

8 Windows98/95 が再起動されます。

これで、無線 LAN を使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

Step 7 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してネットワークに接続するすべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。
以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

メモ 有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

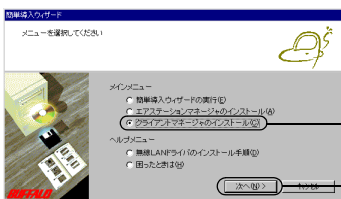
⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4

1 選択 「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

5

1 クリック ［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

1 確認 インストール先を確認します。

（インストール先を変更する場合）
［参照］ボタンをクリックしてインストール先を変更します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

7

1 確認 インストールするコンポーネントで「クライアントマネージャ」がチェックされていることを確認します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

8

1 確認 「選択されたコンポーネント」に「クライアントマネージャ」があることを確認します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

9

1 クリック ［はい］をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

10

1 クリック ［完了］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

■ クライアントマネージャのアンインストール手順

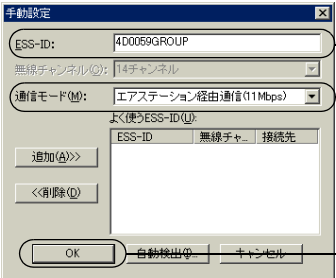
1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を開きます

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「クライアントマネージャ」を選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。（Windows2000の場合は、「変更／削除」）

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されるので、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する

《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。
２台目以降の無線 LAN パソコンを増設するときは以下の手順で AirStation に接続してください。

1 無線 LAN パソコンで［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

2

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3

［ESS-ID］欄に「MAC アドレスの下 6 桁 + ″GROUP″（大文字）」を入力します。

［通信モード］欄は、「エアステーション経由通信（11Mbps）」を選択します。

［OK］をクリックします。

MAC アドレス はAirStation本体に貼り付けられているシールに記載されている12桁の値です。
AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

4

AirStation の IP アドレスを再取得する場合にチェックを付ける。

暗号（WEP）を入力します。
※1 台目のパソコンを設定した方に、暗号（WEP）を確認してください。

［OK］をクリックします。

5

1 確認 AirStation が黒色で表示されたら、AirStation への接続は完了です。
無線で接続されているAirStationにはアンテナマーク（Y）が表示されます。

メモ AirStation が黒で表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「クライントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される）」（P161）を参照してください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

2.3 ネットワークを使えるようにします

Step 9 ネットワーク通信をします

ここでは、「インターネットへ接続する場合」、「パソコン同士で通信する場合」の 2 つの場合を説明しています。

Step 9 -1 インターネットへ接続する

ネットワーク内のダイヤルアップルータ等でインターネットへ接続するときは、TCP/IP 等の設定が必要です。
お使いのルータやプロバイダの指示に従って設定をしてください。

Step 9 -2 パソコン同士で通信をする

AirStation に接続した無線 LAN/ 有線 LAN パソコン同士で通信をすることができます。パソコン間通信をするときは、TCP/IP プロトコルまたは NetBEUI プロトコルを使用するのが一般的です。ここでは、TCP/IP プロトコルで通信するときの設定手順を説明します。(有線 LAN 上のパソコンにも同様の設定が必要です。)
「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする(TCP/IP の設定)」(P46) で TCP/IP の設定が完了しているため、あとは以下の手順で他のパソコンとのネットワーク環境を構築することができます。ここでは、Windows 98 での手順を説明します。詳細は、Windows98/95 に添付のファーストステップガイドを参照してください。

ネットワークの設定

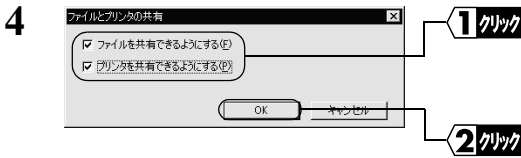
1 [スタート] ー [設定] ー [コントロールパネル] を選択します。

2 [コントロールパネル] 内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

3

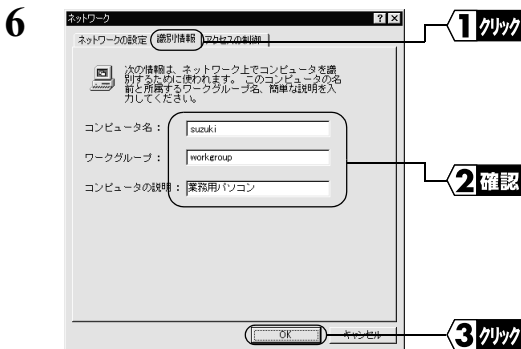
[ファイルとプリンタの共有] をクリックします。

Windows 98をお使いの場合は、「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」になっていることを確認します。

4

［ファイルを共有できるようにする］および［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてONにします。
［OK］をクリックします。

5

［Microsoft ネットワーク共有サービス］が追加されます。

6

［識別情報］タブ（Windows95の場合は、「ユーザー情報」タブ）をクリックします。

［コンピュータ名］－［ワークグループ］、および［コンピュータの説明］を確認します。

［OK］をクリックします。

［コンピュータ名］/［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意　一部の漢字やピリオド（．）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意　ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

▶参照　［コンピュータ名］/［ワークグループ］/［コンピュータの説明］の詳細説明については、ネットワーク活用ガイド「第3章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98 の画面」を参照してください。

7　「今すぐ再起動しますか？」と表示されます。
［はい］をクリックします。

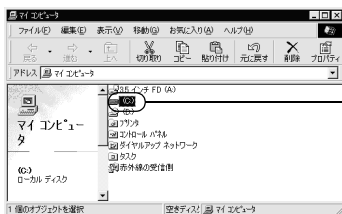
パソコンの共有設定

ドライブやフォルダの共有を設定します。
ここでは、［マイコンピュータ］の中の C ドライブを共有するときの手順を例に説明します。

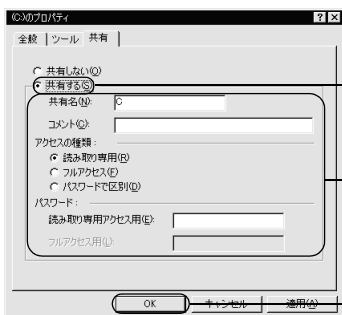
1 デスクトップ上の［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2

1 クリック

C ドライブのアイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。
メニューから［共有］を選択します。

3

1 クリック

［共有する］のオプションボタンをクリックします。

2 確認 2 入力

「共有名」「コメント」「アクセス権の種類」「パスワード」を確認または変更します。

3 クリック

［OK］をクリックします。

▶参照 「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」の詳細説明については、別冊「ネットワーク活用ガイド」「第 3 章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98 の画面」または「Windows95 の画面」を参照してください。

4 C ドライブのアイコンが、以下のように変わります。

他のパソコンとの通信

他のパソコンとの通信ネットワークへの接続確認が完了したら、他のパソコン（無線 LAN パソコン、または有線 LAN 上のネットワークのパソコン）と実際に通信してみましょう。
ここでは、Windows98 の画面を用いて説明します。

1 デスクトップ上の［ネットワーク コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
接続されているパソコンが表示されます。

2

通信したいパソコンをダブルクリックします。
通信したいパソコンが表示されないときは、「第 5 章困ったときは」の「有線LAN上のパソコンと接続できない」（P155）を参照してください。

3

「パソコンの共有設定」（P56）で設定されたドライブが表示されます。
通信したいドライブをダブルクリックします。

4

ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。

以上で、本製品を装着したパソコンから、無線 LAN または有線 LAN 上のパソコンへの接続が完了しました。無線 LAN と有線 LAN を使用した、快適な環境でパソコンをお使いいただけます。